

2022（令和4）年度 事業報告

月	日	内 容
4		図書館指定管理者制度についての勉強会
5	8	講演会「図書館を知り、指定管理者制度を考える」（サザンプラザ） 講師：森下芳則氏
		2022年度事業計画案検討・総会準備
5～7月		印西市によりよい図書館を求める署名活動（期間：5月8日～7月31日）
6	16	印西子どもの文化連絡会 総会
	30	図書館訪問① 守谷市立守谷中央図書館
7	14	親子読書地域文庫全国連絡会 総会
	17	図書館問題研究会全国大会参加（オンライン）
8	4	要望書と署名簿を市長・教育長に提出
	25	News Letter #1 発行
9	6	図書館訪問② 船橋市立船橋西図書館
	13	News Letter #2 発行
10	6-7	第108回全国図書館大会群馬大会参加（オンライン） ・第7分科会「図書館政策企画」 ・第15分科会「非正規雇用職員問題」 ・第16分科会「市民と図書館」
	25	図書館訪問③ 我孫子市立我孫子市民図書館
	31	News Letter #3 発行
11	29	News Letter #4 発行
12	15	News Letter #5 発行
12	10	講演会「地域の図書館づくりをどう進めていくのか」参加 講師：田戸義彦氏（日本図書館協会）

月	日	内 容
1	19	読書会「生きるための図書館～一人ひとりのために」(サザンプラザ) 著者：竹内 愨 岩波新書
	21	千葉県図書館関係市民団体連絡会参加・浦安市立中央図書館見学 (浦安市立中央図書館)
	22	講演会「法的視点から見た図書館と指定管理者制度の諸問題」 講師： 鎌水三千男氏 (中央駅前地域交流館)
	26	図書館訪問④ 取手市立取手図書館
	31	News Letter #6 発行
2	20	News Letter #7 発行
3	23	News Letter #8 発行
	30	次年度事業計画案検討
年 間		<ul style="list-style-type: none"> ◇ 定例会 (毎週木曜日) ◇ 市長の談話室訪問 (5月以降～毎回) ◇ 印西市議会議員面談 (随時) ◇ 印西市議会および常任委員会傍聴、図書館協議会傍聴

2022（平成4）年度 決算報告

(2022年4月1日～2023年3月31日)

<収入の部>

単位：円

費 目	金 額	備 考
会費	3,000	1,000円 x 3団体
講演会のための会費：	15,000	5,000円 x 3団体
勉強会・活動へのカンパ	45,953	会員より
寄付	31,983	外部団体・個人より
バザー収益	22,030	
前年度繰越金	26,183	
収入合計：	144,149	

(*)その他： 外部団体、個人より物品寄付（コピー用紙、切手、封筒等）

<支出の部>

単位：円

費 目	金 額	備 考
会費・参加費	7,500	所属団体会費、他団体講演参加費等
講演会・勉強会費	36,853	講師謝礼、昼食代、茶菓代等
印刷費	25,216	News Letter、パンフレット印刷費等
事務費	40,646	コピー用紙、封筒、ラベル用紙等
事務通信費	19,450	切手代、振込手数料等
会議費	5,600	会場費、茶菓代等
予備費	8,884	
支出合計：	144,149	

上記の通り報告いたします。

2023年 4月 5日

会計： 赤松 薫 

監査の結果、適正に処理されていることを報告いたします。

2023年 6月 10日

会計監査： 梅岡美幸 

本 とふれあう場所 …いつも子どもたちのそばに

印西子どもの文化連絡会（^{こぶんれん}子文連）は、
ひとりで読む楽しさ、みんなで語り合いながら読む楽しさを共通の喜びとして
印西市内で読書活動をしているグループです。
子どもたちの「本がすき！」という気持ちを大切に育てていきたいと思っています。

印西市の計画に図書館の指定管理者制度導入の検討があることを知り、
「印西市のよりよい図書館」についてみんなで考える活動をしています。

内野 なかよし文庫

なかよし文庫は、1984年9月に内野で始まった
地域子ども文庫です。
これまでの間に登録者は1800人を越えました。文庫
の日には、10～20人の子どもたちが本を選んだり読
み聞かせを聞いたり遊んだりしていきます。
誰でも利用できますので、近くの方はぜひ来てくだ
さい。

- *ところ： 内野団地 第二集会所
- *と き： 毎週月曜日 15時～17時
- *内 容： 本の貸出・読み聞かせ・おたのしみ会
紙芝居など
- *入会金： 初回に 30円
- *担 当： 相馬
- *読み聞かせボランティア： 内野小・内野保育園

小林親子読書会 かたつむり

古い小林公民館で始まった親子読書会。
親子で本を読み合い、小林地区の小・中学
校への読み聞かせの中心となり、活動して
います。
真面目な活動を楽しんでやっています。
どうぞ一緒に。

- *場 所： 小林コミュニティプラザ
- *担 当： 佐藤・岡本
- *読み聞かせボランティア：
小林小・小林北小

木刈親子読書会

「子どもたちが、心豊かな人間として成長するために、
読書を通じて喜びや楽しみを体験してほしい」という願
いを集めて、1985年に千葉ニュータウンの木刈地区で始
まりました。
親子で一緒に時間を共有して、本を読む楽しさを分かち
あいながら、絵本から発展して毎年恒例の「よもぎだん
ご作り」や「キャンプ」も楽しんでいます。
子どもたちの自由な発想、想像力や創造力が広がってい
くのを見つめながら、子どもたちとよい本との出会いを
願っています。

- *場所： 中央駅前地域交流館
／小倉台図書館
- *日時： 毎水曜日 16時～17時
(クラスにより前後します)
- *クラス： 幼稚園、小学1・2年、
3・4年、5・6年、中学生以上
- *担 当： 今井
- *読み聞かせボランティア：
木刈小・小倉台小の図書ボランティアに
会員が個別に参加しています



印西子どもの文化連絡会 活動のあゆみ

- ◇ 千葉ニュータウン開発当初、印西町（当時）における子どもの文化活動（読書、演劇、体験活動）に関わるいくつかの団体が、自主的に呼びかけ合って1985年（昭和60年）に連絡会として発足した。現在は、主に読書活動をしている3団体「木刈親子読書会」「小林親子読書会かたつむり」「内野なかよし文庫」が会員として活動を続けている。
- ◇ 発足当初は、千葉ニュータウン地域に公民館がなかったため、中央公民館と大森図書館が活動の拠点となった。また、絵本や児童書の品揃えの豊富な書店もなかった千葉ニュータウン地域に書店を招いて販売を依頼し、印西町と協働して移動図書館「あおぞら号」の運営に携わり、図書購入のための選書データ提供などの活動をしていた。
- ◇ 2000年（平成12年）小倉台図書館の開館に際しては図書館設計の段階から関わり、オープンの日には街頭かみしばいやさんを招いて昔懐かしい紙芝居上演をしてもらったり、会員の子どもたちが模擬店を担当したりして開館まつりを盛り上げた。
- ◇ 印西町の草深地区に伝わる民話を、絵本「そうふけっぱらのきつね」（梶山俊夫・画／銀の鈴社）として出版する企画では、印西町と絵本作家、出版社をつなぐコーディネーターの役割を果たした。
- ◇ 親子読書地域文庫全国連絡会（親地連）とのつながりを活かして、絵本作家や児童文学者を招いて講演会や原画展などを開催（一般向け公開・参加費無料）、それらを通じて地域の子どもたちの本への興味を深める支援を続けている。
- ◇ 構成団体の会員は、それぞれの地域で独自の読書活動を継続する他、幼稚園・保育園や小学校などでの本の読みかせボランティアとして活動、近隣の図書館や公民館、コミュニティセンター主催の科学あそび、クリスマス会など季節の行事にも協力している。
- ◇ 印西市公共施設適正配置アクションプラン（2020年3月）に「2023～2026年度までに大森図書館と小倉台図書館に指定管理者制度を導入する」との記載があったことから、図書館に指定管理者制度はそぐわないという立場で、「印西市のよりよい図書館」について考える活動を進めている。



4. 事業計画 (ソフト部門用)

(1) 事業の内容

※この事業の具体的な活動内容(例えば会議、セミナー、イベント、調査、ワークショップ、広報誌やニューズペーパー、報告書の作成など、活動の内容や場所、対象者、実施方法について)と、その目標について記入して下さい。

活動項目	活動の具体的内容と目標
印西市内の保育園・幼稚園等へのアトリエリスタ訪問と出張	園と対話を重ねてニーズを理解したうえでアトリエ活動(ワークショップや体験)を実施。継続することによって子どもの感性や表現力の成長を目標とする。
市内の園44施設へチラシ配布	・A4サイズの活動宣伝用のチラシを100部作成。市内にある保育園・幼稚園等へ郵送。
園との面談	・問い合わせが来た園からニーズを聞きとるため面談を実施する。
アトリエリスタの選定・依頼	・美術・デザイン・音楽・身体表現等芸術分野のバックグラウンドを持つアーティストをアトリエリスタとし、園に合うアトリエリスタ(講師)を選び依頼する。
保育補助業務	・園や子どもたちの様子を知るために、アトリエリスタが保育補助として数日時間勤務する。(合計5日程度)
アトリエ活動の実施	・上記の関わりと保育者との対話から、アトリエリスタが活動内容を考案し、保育時間に実施。(1クラス40分以内)
フィードバック ふりかえり	・写真や動画を用いて記録をとり、保育者と共有。ふりかえりを行い、次の保育につなげる。
-----	アトリエリスタとは※ 芸術分野のバックグラウンドを持ち、子どもとアトリエ活動を楽しむアーティスト。

(2) 事業のアピールポイント

※必要性や発展性、応募動機などをアピールして下さい。

本事業の特徴は、アトリエリスタと保育者と地域が共に子どもの創造性を育み支える点にあります。アトリエリスタは最初の数日間、保育補助として園に関わります。そして保育者との対話を豊かにし、子どもへの理解を深めることが必要です。これまでいくつかの保育施設で働いた経験からその必要性を実感したことが今回の応募動機にもつながっています。

また、アトリエリスタが実施するアトリエ活動には、「素材であそぶ」「糸の具で色を知る」「大きな紙であそぶ」など、子どもたちの様子に添ったものを予定しています。その活動によって子どもたちの心の動きや興味・関心がどうであったか、写真・動画・文章で記録し、保育者と共有、ふりかえりを行うことで、次の保育にいかしてもらい、発展させていくことも大切にしています。

アトリエわお！令和6年度予算				2024/06/10
歳入				
項目	積算根拠	内容、数量、単価など	見積もり金額	備考
参加費	造形アトリエ参加費	2,200円 x 7名 x 12か月	184,800	現金払い、電子マネー払い
	ワークショップ材料	800円 x 30個	24,000	ワークショップ
事業収入	ワークショップ指導料	10,000円 + 10,000円 + 5,000円	25,000	ココハレまつりWS指導料
助成金	スタートアップ	100,000円 1件	100,000	印西市公益信託まちづくりファンド
		合計	333,800	円
歳出				
項目	積算根拠	内容、数量、単価など	見積もり金額	備考
人件費	ワークショップボランティア費	5,000円 x 2名 x 3回	30,000	ワークショップ手伝い
報償費	講師謝礼	2,000円 x 2名 x 12か月	24,000	造形アトリエ
		5,000円 x 7回 x 2名	70,000	アトリエしようよ！事業
消耗品費	材料費	8,000円 x 12か月	96,000	造形アトリエ
	材料費	5,000円 x 2園	10,000	アトリエしようよ！事業
	インク代	5,000円 x 2点	10,000	インクジェットプリンター
	チラシ用紙代	100部	2,000	アトリエしようよ！事業
旅費	交通費	3,000円 x 往復 x 3回	9,000	ワークショップ
	交通費	600円 x 12か月	7,200	講師交通費（車）
印刷製本費	チラシ作成費	デザイン1件	20,000	アトリエしようよ！事業
	チラシ印刷代	100部	4,000	アトリエしようよ！事業
	印刷代	A4カラー50部 x 60円、A3カラー10部 x 120円	4,200	ワークショップほか
輸送費	切手代	120円 x 30件	3,600	アトリエしようよ！事業
保険料	スポーツ保険等保険	800円 x 4名	3,200	アトリエしようよ！事業
備品代	備品購入費	30,000円 x 1点、15,600円 x 1点	45,600	カッティングマシーン、小型印刷機
			338,800	

子どもの表現に寄り添う、
印西の小さなアトリエ



「わくわく、おどろき、
みてみて！」



Atelier Wow!

アトリエわお!は、ものづくりやお絵描きが好きな子どもたちが集まる少人数制のアトリエです。絵が上手くなる為に通うことを目的とするのではなく、おもしろい素材に触れてわくわくする気持ち、新しい発見におどろく瞬間、こんなのできたよみてみて!の時間を大切に、子ども自身からあふれる表現に寄り添うアトリエでありたいと考えています。

アトリエの日：毎月第1、2金曜日 3:30-5:15⁰⁰ (第1金曜日の場合もあり) 印西市戸神付近

対象：年長くらい～小学生 (※年少・年中さんは応相談)

入会費：3,300円 月謝：2,200円

代表：えぐち あゆみ

お問い合わせ：インスタグラム@atelierwow_inzal / weekendplacut@gmail.com へ



私達ベジガールズ現在の活動内容

- ・ 印西市協同事業 年長思い出プロジェクトを行っています。
- ・ 年間カリキュラムとして保育園で活動しています。
- ・ 市のバランスボール健康講座や社会福祉協議会、子育て支援センターなどでも行っています。
- ・ イベントにも多数参加♪
(ココハレ、まちなか音楽祭、グリーン夏祭り等)



今回の
わんぱく・おてんばキッズ事業は
まめびーとなのミーナが担当します。



ベジガールズ有識者が在籍しています

(一社) 体力メンテナンス協会が発行する
バランスボールインストラクター13名
体力指導士(5名)、産後指導士(2名)でもあり、
理学療法士資格保有者(1名)、中学校教諭資格保有者(1名)
幼稚園教諭資格保有者(2名)、保育士資格保有者(4名)
小児の専門の歯科衛生士(1名)も在籍しています。

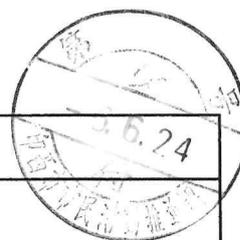
ベジガールズ活動実績

月	日	産後ケア支援 (印西市活動支援センター)	月	日	年長さん思い出プロジェクト (各園にて実践)	月	日	地域活性化活動 (地域イベント出演)
4			4			4	26	印西福祉センター体験会 (30名)
5	24	7組親子	5			5	14	印西まちなか音楽祭体験会 (約35名)
	30	5組親子						
6	22	ペリーダンス 4組親子	6			6		
7	26	3組親子	7			7		
8			8	2	NOVA東の原 (約20名)	8	19	ココハレ祭り体験会&100人バウンス イオンモール 約300名
				4	星虹保育園 (約20名)			
9	27	助産師によるママの知りたい話 4組 親子	9	1	エンジェルハート保育園 (約20名)	9		
10			10			10		
11			11	20	草深こじか第二保育園 (約20名)	11	4	The GREEN体験会 (約20名)
						17	高花福祉センター (20名)	
12			12			12		
1			1	29	こじか保育園 (約20名)	1		
2			2	20	かぐろの社保育園 (約20名)	2		
3			3	12	スマイル保育園 (約40名)	3		
				13	そうほ保育園 (約40名)			
				15	ゆいのひ保育園 (約40名)			

産後ケア支援 年長さん思い出プロジェクト 地域活性化活動を行い約776名の方々へ活動を広げた。

様式1

事業報告書



業務委託名	グリーンカーテンでゼロカーボン事業	
委託団体名	みんなのいっぼ	
実施日	事業内容	備考
<p>4月～6月 種の配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央交流館1号館(100袋) ・中央交流館2号館(150袋) ・印西市役所ロビー(150袋) ・印旛支所(50袋) ・本埜支所(50袋) <p>①気化熱効果を体験できる森での自然体験を通した普及活動および苗の配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の中で子どもも大人も共に育つをコンセプトに活動している市民団体「みんなのおにわ」との協力で自然体験を実施。森の中で「気化熱効果」を体感しながら、グリーンカーテン大作戦をPRして苗を配布した。 <p><u>みんなのおにわ</u></p> <p>4月9日 参加者 35名 苗配布 パッションフルーツ 3苗 ホップ 3苗 ゴーヤ 48苗</p> <p>5月13日 参加者 39名 苗配布 パッションフルーツ 2苗 ホップ 3苗 ゴーヤ 38苗</p> <p>6月10日 <u>いんざいポットラック</u> 印西の市民団体やキッチンカーが集まり、森の中を楽しむイベントを実施。森の中で「気化熱効果」を体感しながら、グリーンカーテン大作戦をPRして苗を配布した。 参加者 82名 苗配布 124苗</p> <p>②印西市内の商業施設、公共施設などでの苗の配布</p> <p><u>THE GREEN</u></p> <p>6月17日 地球温暖化についての講座と苗のプランター作り体験会を実施。講座参加者と来場者に苗配布。 参加者 15人 苗配布 60苗</p> <p><u>花の丘公園</u></p> <p>6月25日 コンサート来場者に対して、グリーンカーテン大作戦のアピール&苗配布。</p>		

苗配布 120苗

戸神フェスタ

7月7日

夏祭り参加者に、CO2ワッショイチャレンジに参加してもらいつつグリーンカーテン大作戦をアピール&苗配布。

250苗

③ 小学校における環境教育を兼ねたグリーンカーテンのPR

6月7日

苗配布

220苗

④ 段ボールいかだカップにおけるPR

8月26日

グリーンカーテンチラシ配布 100枚

特記
事項

受託者 住所 印西市西の原

氏名 伊藤 かおり

印

令和 5年 8月31日

活動計算書

2023年 4月 1日 ~ 2024年 3月 31日 まで

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費		
賛助会員受取会費		0
2. 受取寄付金	0	
受取寄付金		0
3. 受取助成金等		
受取公的助成金等	953,292	953,292
4. 事業収益		
環境事業収益		0
5. その他収益		
受取利息	84	
雑収益		84
経常収益計		953,376
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給料手当	616,261	
福利厚生費		
人件費計	616,261	
(2) その他経費		
通信運搬費		
賃借料		
地代家賃		
印刷製本費		
消耗品費		
旅費交通費		
諸謝金		
会議費		
諸会費		
租税公課		
水道光熱費		
支払手数料	1,430	
雑費		
材料費	335,685	
その他経費計	337,115	
事業費計		953,376
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給料手当		
法定福利費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
通信運搬費	0	
印刷製本費	0	
会議費	0	
その他経費計	0	
管理費計		0
経常費用計		953,376
当期正味財産増減額		0
前期繰越正味財産額		0
次期繰越正味財産額		0

ラベル	合計 / 金額
繰越	0
(空白)	
(空白)	
(空白)	
(空白) 集計	
(空白) 集計	
収益	
受取助成金等	
(空白)	
公的受託事業	953,292
(空白) 集計	953,292
受取助成金等 集計	953,292
その他収益	
(空白)	
受取利息	84
(空白) 集計	84
その他収益 集計	84
収益 集計	953,376
費用	
事業費	
人件費	
給与手当	616,261
人件費 集計	616,261
その他の経費	
材料費	335,685
支払手数料	1,430
その他の経費 集計	337,115
事業費 集計	953,376
費用 集計	953,376

一般社団法人SODO

令和5年度事業報告

1. 概要

令和5年12月1日に当法人を設立した。

初年度となる令和5年度は、支援事業として、MS&ADグループのグリーンアースプロジェクトの実施支援を行うとともに、SIPでのグリーンインフラ研究メンバーに参画した。

2. 社員総会

- ・臨時社員総会（令和5年3月12日）

内容は議事録記載の通り。

3. 主要事業（共益的事業）

令和5年度に実施した事業は次のとおりである。

(1) 各種支援等**1) 地域と企業による連携構築・活動支援**

MS & ADグループによる、自然環境の保全・再生や環境負荷低減、防災・減災、地方創生をテーマとした「MS & ADグリーンアースプロジェクト」の実施支援を行った。

MS & ADグリーンアースプロジェクトでは、日本全国で3つのプロジェクトを進めており、そのうち、「印旛沼流域『美しい里山と健全な水循環プロジェクト』」では、NPO法人谷田武西の原っぱと森の会と連携した里山の保全・再生に取り組んでおり、当法人は、プロジェクトの実施において、以下のような支援を行った。

- ・プロジェクトコンセプト・目標設定支援
- ・取組（MS&ADグループと原っぱと森の会の連携による活動）の企画支援
- ・取組の開催支援（資機材の準備、市民団体との連携調整支援、イベントの運営補助、説明資料の作成等）

2) 自然を活かした地域づくり等に関する調査、研究

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）研究開発テーマ e-1「魅力的な国土・都市・地域づくりを評価するグリーンインフラに関する省庁連携基盤」のテーマ5「グリーンインフラの導入・管理技術の開発」の3つの実証フィールドのうち、印旛沼流域での研究に参加することとし、支援メンバーに加わるとともに、各種会議や現地調査に参加した。

4. 収益事業

該当する事業は実施していない。

一般社団法人SODO 貸借対照表(第1期:2024/3/31現在)

1. 資産の部

	前期①	当期②	増減②-①
(1)流動資産			
現金・預金	0	1,135,770	1,135,770
売掛金	0	0	0
未収入金	0	0	0
流動資産計	0	1,135,770	1,135,770
(2)固定資産			
投資・その他の資産	0	0	0
固定資産計	0	0	0
資産合計	0	1,135,770	1,135,770

2. 負債の部

(1)流動負債	0	0	
短期借入金	0	261,136	261,136
預り金	0	10,924	10,924
未払い金	0	0	0
流動負債計	0	272,060	272,060
(2)固定負債	0	0	0
固定負債計	0	0	0
負債合計	0	272,060	272,060

3. 正味財産の部

(1)一般正味財産	0	863,710	863,710
(2)指定正味財産	0	0	0
正味財産合計	0	863,710	863,710
負債及び正味財産合計	0	1,135,770	1,135,770

一般社団法人SODO 正味財産増減計算書(第1期:2023/12/1~2024/3/31)

I. 一般正味財産増減の部

1. 経常増減の部

(1) 経常収益

	当初予算額①	決算額②	増減②-①
受取会費	0	0	0
受取寄付金	1,000,000	1,000,000	0
事業収益	0	301,100	301,100
経常収益計	1,000,000	1,301,100	301,100

(2) 経常費用

事業費			
給与手当	0	0	0
旅費・交通費	0	0	0
通信費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
新聞図書費	0	0	0
委託費	426,730	426,730	0
租税公課	0	10,000	10,000
支払手数料	0	660	660
会議費	0	0	0
雑費	0	0	0
経常費用計	426,730	437,390	10,660
当期経常増減額	573,270	863,710	290,440

2. 経常外増減の部

当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産期末残高	573,270	863,710	290,440

II. 指定正味財産増減の部

当期指定正味財産期末残高	0	0	0
--------------	---	---	---

III. 正味財産期末残高

	573,270	863,710	290,440
--	---------	---------	---------

1 河川と流域 保全・再生事業

(1) 亀成川

2015年に河川拡幅工事が終了した亀成川は、当会の生きものに配慮した河川改修への提言や工事中及びその後の生きもの救出・再生活動により、首都圏にありながら希少な在来種も存在している貴重な川となっている。しかしながら、外来種の種類や数の増加が見られ、また大幅拡幅され掘り下げられた川の管理がなされていないため、当会で毎年2回実施しているあみだくじ作戦(手作業での流路作り)では、従来の河川環境の維持が厳しい状況である。2023年度も実施したあみだくじ作戦については、効果的な再生作業の検討が必要となっている。

- 1 多様な流れの回復を図るため、あみだくじ作戦(流路やワンド作り)を2回実施した。
- 2 コウホネを植栽した区域に繁茂している外来種ナガエツルノゲイトウの駆除を引きつづき実施した結果、コウホネやヤナギモの繁殖区域が守られている。
(美しい手賀沼を愛する市民の連合会、印西市との協働事業「ホタルの里クリーン作戦」)
- 3 川の生きもの調査を3回実施した。(定例モニタリング調査2回、市との協働調査1回)

(2) 流域の谷津

亀成川の上流域の枝谷津のほぼすべてが、遊休田となり、ニホンアカガエルの産卵場所が急激に減少するなど、豊かだった生物多様性が劣化している現状を少しでもなんとかしたいと、生きもの田んぼ作りを継続した。また、ニホンアカガエル産卵場所を増やし、ホタルの生息環境を維持するために、みよ(水路)掘りを実施した。

- 1 榎戸谷津の遊休田については、新たに増えた田んぼを入れて2反の米づくりを実施した。
- 2 従来の斜面林下に加えて、田んぼの所有者の了解を得て、遊休田に水路を掘り、乾燥していた斜面林下のみよも掘ったところ、水が湧いて出て、2月にはニホンアカガエルの産卵が確認された。

2 谷津に親しむ公園作り事業

ニュータウン地域と里山地域を結ぶ別所谷津公園の水辺(別所谷津公園、下池(古新田川防災調節池)とその周辺の雑木林及び草地、緑地(一番下の湿地))は、かつて、生きものサンクチュアリだったことから、生きもの維持、保全、復活を目指した。谷津と台地からなる生態系のすばらしさを維持、保全することに、周辺の住宅地に移り住んできた市民や企業の関心を向けて、保全活動への参加促進を進めようと試みた。

(1) 別所谷津公園池(印西市公園美化団体事業)

- 1 アメリカザリガニ駆除を継続した結果、捕獲されるアメリカザリガニの数は2018年などピーク時の3分の1となっている。ただし、他の生きものも減少傾向にあるようだ。
- 2 ギル釣り大会、刺し網によるギル捕りなど、市民参加の外来種駆除による池の生態系の貴重さをアピールした。
- 3 底部の貧酸素で濁った水の排水促進のために「底部優先排水堰」を排水口の手前に設置した。激しい降雨時は越流するので池表面の透明な水が排水されてしまう。改良を検討する。

(2) 下池(古新田川防災調節池)(千葉県河川海岸アダプトプログラム事業)

- 1 2017年まで池に繁茂していた希少な沈水植物の保護容器の管理を継続するとともに、容器で栽培したササバモ(池のササバモなどは富栄養化や土砂流入などによりほぼ絶滅し、トンボ保護容器として設置した容器に残るのみとなっているため)を池に投げ入れるなどの実験を行った。
- 2 池に堆積する土砂を流出させるための流出口の清掃を随時実施した。
- 3 アメリカザリガニ駆除を継続実施した。
- 4 コイの駆除に挑戦したが、かなわず、次年度検討事項となった。
- 5 池の北側の土手の草刈り

(3) 下池周辺の雑木林、斜面林(印西市公園美化活動事業)

- 1 森林・山村多面的機能発揮交付金事業として、下草刈り、竹刈りなどを実施した。
- 2 雑木林の活動については、枝拾いや落ち葉かきなど、市民参加のしやすい作業については、カブトムシのゆりかご作りや竹を使った遊び(竹の輪投げ、竹馬作り)など、楽しいイベントも同時に実施した。参加者がコロナ禍の時期に比べると減少傾向にある。

(4) 馬込原（印西市公園美化活動事業）

- 1 草地の植生を守るために草刈りと集草を2回実施し、また竹除伐やクズとりを近隣進出企業のボランティアを迎えて実施した。草刈りについては、裸地が見えるよう、刈草をしっかりとかき集めることが必要である。
- 2 在来種の保護のため、近隣の農家の畑に移植していた植物をすべて撤去し、馬込原に移植した。

(5) 緑地（印西市公園美化活動事業）

- 1 湿地の生態系を守るためにメダカ田んぼを維持し、周辺の草刈りを実施した。
- 2 川の中に繁茂しすぎているヨシを刈りはらい、デッキ下などの草刈りも実施した。
- 3 湿地内に点在する池において、アメリカザリガニ駆除を継続実施した。
- 4 トンボ保護容器の管理を兼ねてトンボレンジャー観察会を2回実施した。

(6) 外来種駆除の後継者育成

公園池、下池、緑地について、駆除人材の育成のため、アメザリバスターズやトンボレンジャーの育成については、力が及ばなかった。

(7) 滝野草地

草地保護のため、都市整備課に草刈り高調整をお願いし、一部草刈りを実施した。

3 調査事業

- 1 ホタル調査及びニホンアカガエルの卵塊調査については、例年通り実施した。ホタルについては、榎戸谷津や古新田川で見られたが、ヘイケボタルが見られなかった。緑地においても、ごく少数になっている。
- 2 ニホンアカガエル卵塊は緑地や榎戸谷津で増加しており、他の水のある枝谷津では近年に多く多くの卵塊が見られた。
- 3 我孫子野鳥を守る会の協力により、冬の野鳥調査を実施した。
- 4 緑地において、主に昆虫の記録写真をとった。
- 5 植物、トンボなど、確認記録をとった。

4 啓発・学習事業

(1) 観察会、見学会、保全体験型イベント

市民の保全活動参加を促すため、保全体験型イベントを実施したが、参加者数が低迷しているため、今後の方法やPRについて検討する必要がある。

- 1 裏庭散歩シリーズ3回（オカリーナ演奏・落ち葉でお絵かき、竹の輪投げなど）
- 2 恒例の冬の鳥観察会は荒天のため中止となった。ニホンアカガエル卵塊探しと冬の生きもの観察会を実施し、また雑木林の保全体験や田んぼ作りでは随時観察会を実施した。
- 3 川の観察会 1回

(2) 保全作業体験

(1)の保全体験型観察会などにおいて、セイタカアワダチソウ引っっこ抜き、落ち葉掻き、枝拾い（カブトムシのゆりかご作り）、竹除伐などを実施した。

(3) トンボレンジャーとアメザリバスターズ

生きものとその生息・生育環境保全の後継者を育てるため、トンボレンジャーを観察会と兼ねて2回実施し、トンボ保護容器の手入れも1回実施した。

5 協働・連携・支援事業

(1) 印西市、他の市民団体など主催の啓発イベント協力

印西市主催のいんざい自然探訪に2回協力支援した。

(2) 滝野小ビオトープ支援

構造上の欠陥ため、ビオトープとしての機能を持たせることが困難な状況において、アメリカザリガニとカダヤシの駆除を継続したが、コウホネが根づかず、スイレンを植栽した。ただ、小学校がコイの飼育を開始したため、次年度からの支援については控える。

(3) 印西市と協働

- 1 亀成川の生きもの調査、水質調査、湧水の水質調査、ナガエツルノゲイトウ駆除を継続する。
- 2 2024年度から、緑地と田んぼにおいて、協働事業を申請し、審査を満票で通過した。意見交換会を開催し、緑地のデザインを検討した。

(4) 連合会等への参加

- 1 千葉県ボランティア協議会等のボランティア受け入れや印西市市民活動支援センター募集のボランティア受け入れに応募し、夏休みに多くの参加を得た。
- 2 関東・水と緑ネットワーク(事務局 日本生態系協会)が主催する現地見学会と研修会の会場となり、神奈川などの市民団体と交流を図った。
- 3 美しい手賀沼を愛する市民の連合会、手賀沼流域フォーラム、手賀沼水生生物研究会、神奈川トンボ調査・保全ネットワーク、全国ブラックバス防除市民ネットワーク、土浦の自然を守る会などから、協力を得て、事業を実施した。あらたにちば里山センターの会員となった。

6 広報事業

- 1 印西市主催の環境フェスタは荒天により中止となった。また市民活動支援センター主催のだんご祭りも建物の建て替えのため、実施されなかった。
- 2 ちばボランティアナビフェスタにパネル参加した。
- 3 活動イベントのお知らせちらしの近隣各戸配布、小学校配布を継続する。
- 4 ホームページ、フェイスブック、ブログを随時更新した。インスタグラムも発信した。

7 交付された助成金及び受託事業

2023年度は以下の助成金を受けて、事業を実施した。

- 1 森林・山村多面的機能発揮交付金
- 2 AWS (Amazon Web Service) in Communities 2023 助成金
- 3 ちば環境再生基金助成金
- 4 関東水と緑ネットワーク継続助成金
- 5 手賀沼流域フォーラム受託事業
- 6 美しい手賀沼を守る市民の連合会受託事業

NPO法人亀成川を愛する会

2023 年度事業実績と従事者数

事業名	2023 年度事業内容	場所	回数	参加者数
河川と流域 保全・再生	亀成川の流路作り、ナガエツルノゲイトウ駆除	亀成川	3	47
	カエルとホタルを守るみよ（水路）掘り	上流谷津	3	17
	生きもの田んぼ作り（コメ作り）	榎戸谷津	72	498
谷津に親し む公園作り	雑木林の手入れ	下池雑木林	29	147
	草地の手入れ（馬込原と緑地の草地）	下池、湿地	20	74
	湿地の手入れ（草刈り）	緑地	15	44
	アメリカザリガニ駆除 （公園池、下池、緑地で 3039 匹）	池、緑地	70	73
	ギル・コイ駆除	池	5	135
	池周辺、トンボ保護容器	池、緑地	6	20
調査	植物、トンボ、ホタル、ニホンアカガエル卵塊、川の生きものなど	亀成川、流域、水辺	29	82
保全体験型 イベント	セイタカアワダチソウ引っこ抜き、カブトムシのゆりかごづくり	下池雑木林	5	107
観察会、PR 行事	雑木林の生きもの探し、川の生きもの観察、ニホンアカガエルの卵塊探し		11	214
学校支援	ビオトープのアメリカザリガニ駆除など	滝野小	2	29
組織	行政との調整、理事会、手賀沼流域フォーラム、美しい手賀沼を愛する市民の連合会理事会など		44	237
合計			314	1724

第2号議案 2023年度決算報告 NPO法人亀成川を愛する会

科目	予算 (A)	決算 (B)	差異 (B-A)	主な内容
I 経常収益				
1.受取会費				
正会員受取会費	128,000	97,500	-30,500	家族会員9世帯、個人会員35人（うち途中から入会）
賛助会員受取会費	15,000	15,000	0	5000円1人、2000円1人 1000円8人
2.受取助成金	196,500	1,161,274	964,774	AWS689,536円と水と緑のネットワーク274,738円・千葉環境再生基金197,000円
3.受託事業収益	130,000	92,565	-37,435	美手連80,615円、手賀沼流域フォーラム11,950円（冬鳥の観察会天候不順の為中止）
4.受取寄付金	295,000	465,957	170,957	交付金事業は12人×3000円+216000円、田んぼの寄付金は28人28,000円でお米を返礼品としています。その他は各行事参加講師からの寄付
5.受取補助金	295,960	228,060	-67,900	森林山村多面的機能発揮交付金三か年事業の最終年で里山保全増えて、収入減少
5.その他の収益	50,000	76,450	26,450	イベント（15回）の参加者からの参加費など
6.行政から物品等受贈益	0	15,884	15,884	印旛土木事務所から混合ガソリン・印西市交流センター会議室使用料
6. 受取利息	0	3	3	
合計	1,110,460	2,152,693	1,042,233	
II 経常費用				
1.事業費				
臨時雇い	270,000	216,000	-54,000	交付金事業参加者(延72人×日当3,000円)で全額当会寄付扱いになりました。
諸謝金	80,000	307,200	227,200	講師料、交通費（観察会、保全作業等）
印刷製本費	20,000	53,529	33,529	チラシ印刷代、コピー代、インク、コピー用紙等
燃料費	2,000	19,906	17,906	刈払機混合ガソリン,うち4ℓ缶3個を印旛土木からもらう。混合ガソリン62ℓ使用
消耗品・材料費	207,000	561,951	354,951	チェーンソー関連用品やベジトリマーや充電器、胴長などの購入
修繕費	5,000	0	-5,000	
賃借料	38,000	34,000	-4,000	軽トラック28回レンタル・トラクターのレンタル料と
旅費交通費	175,000	260,327	85,327	印西市外からの活動参加会員に交通費の一部支給、交付金作業参加者等を支給しました。
保険料	23,000	39,770	16,770	交付金事業活動参加者と一般事業のイベント参加への保険料支払い
減価償却費	0	4,125	4,125	2023年12月に物置を購入。15年償却で今年度4か月分償却
資機材	32,000	116,140	84,140	刈払機、刺し網・投網、アメザリ駆除、大型水槽を購入
雑費	30,000	73,038	43,038	振込手数料や活動時の茶菓子など
事業費計	882,000	1,685,986	803,986	
2.管理費				
印刷製本費	10,000	5,899	-4,101	トナー代
通信運搬費	12,600	4,864	-7,736	事務局携帯電話料金や切手代など
事務手当	93,000	141,000	48,000	事務手当49,000円、助成金事務費92,000円
旅費交通費	10,000	6,482	-3,518	県庁・法務局への交通費
渉外費	25,000	28,719	3,719	協力農家などの渉外費
消耗品費	2,000	10,597	8,597	事務用品
加盟団体会費	5,000	8,000	3,000	美手連・千葉里山センター会費
会議費	10,000	1,990	-8,010	
賃借料	0	11,000	11,000	牧の原交流センター会議室使用料1時間当たり250円で44時間使用
その他雑費	3,000	4,020	1,020	振込手数料など
管理費計	170,600	222,571	51,971	
合計	1,052,600	1,908,557	855,957	
当期経常増減額	57,860	244,136	186,276	
前年度繰越金	510,131	510,131	0	
次期繰越金	567,991	754,267	186,276	物置の償却後の値段が増加額

貸借対照表			
2024年3月31日現在			
NPO法人亀成川を愛する会（単位：円）			
科目	金額		
I 資産部			
1.流動資産(当座資産)			
現金 手持有高	41,399		
預金 普通預金（ゆうちょ銀行）	447,199		
預金 振替口座（ゆうちょ銀行）	75,753		
2その他の流動資産			
前払金（印刷費・保険料）	8,541		
流動資産合計	8,541	572,892	
2固定資産			
固定資産（物置）	185,500		
（減価償却累計額）	△4125		
固定資産合計	181,375	181375	
資産合計			754,267
II 負債の部			
1.流動負債			
流動負債合計			
2.固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		510,131	
当期正味財産増減額		244,136	
正味財産合計			
負債及び正味財産合計			754,267
財務諸表の注記			
1.重要な会計方針			
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日、2017年12月12日最終改正			
NPO法人会計基準協議会）によっています。			
消費税の会計処理は税込み方式によっています。			
現金の内40,000円は事務手当の原資に用途が制約された寄付金が含まみます。			

財産目録			
2024年3月31日現在			
NPO法人亀成川を愛する会（単位：円）			
科目	金額		
I 資産部			
1.流動資産			
現金 手持有高	41,399		
預金 普通預金（ゆうちょ銀行）	447,199		
預金 振替口座（ゆうちょ銀行）	75,753		
流動資産合計		564,351	
2固定資産			
固定資産（物置）	185,500		
（減価償却累計額）	△4125		
	181,375		
固定資産合計		181,375	
資産合計			745,726
II 負債の部			
1.流動負債			
流動負債合計			
2.固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産の部			745,726
財務諸表の注記			
1.重要な会計方針			
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日、2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。			
消費税の会計処理は税込み方式によっています。			
現金の内40,000円は事務手当の原資に用途が制約された寄付金が含まみます。			
各口座の3/31付の残高はゆうちょダイレクトで、確認済み。			

監査報告書

NPO法人亀成川を愛する会
理事長 小山 尚子 様

1. 会計監査の部

定款第15条第5項第2号(監事は、次に掲げる職務を行う。(2)この法人は財産の状況を監査すること)及び第44条第1項(この法人の事業報告・活動計算書・貸借対照表及び財産目録等の決算に関する書類は、毎事業年度終了後、速やかに理事長が作成し、監事の監査を受け、総会の議決を経なければならない。)に基づき、2023年度における当会事業報告・活動計算書・貸借対照表及び財産目録に関し、帳簿類、領収書等を監査した結果、報告書の通り正確かつ適正であることを認めます。

2. 業務監査の部

定款第15条第4項第1号(監事は、次に掲げる職務を行う(1)理事の業務執行の状況を監査すること)に基づき、当会の業務執行について監査した結果、定款に則り、適正に処理されていることを認めます。

2024 年 4 月 3 日

監事 清水 孝真

令和5年度特定非営利活動に係る事業報告書

特定非営利活動法人ラーバン千葉ネットワーク

1. 事業の成果

当年度は、定例の草深の森の整備作業として希少植物を保護しながらの草刈りやナラ枯れ被害木の除去、外来園芸植物や条件付特定外来生物に指定されるアメリカザリガニの駆除などを実施しました。

また、印西市環境保全課が森のMAPや利用に関する注意表示などを記載したパンフレットの作成に際して写真や資料の提供を行い作成に協力しました。

一般参加の活動として昨年から継続してレッツ体験！草深の森事業を開催しました。このイベントは、小学生を中心とした親子に呼びかけ、草深の森を楽しみながら保全していくことを目的として、カブトムシの産卵場所として落ち葉や枯木のプールづくりや森で採取したクヌギやエノキなどの実生苗の植樹、ヤマユリの保護などを実施しました。

秋には恒例の第9回草深の森 森の音楽会を開催しました。この音楽会は、プロの歌手とピアニストをお招きして開催しています。毎年開催を楽しみにしていただいております、今年は、200名余りの方が来場し森に響くソプラノの歌声に癒されました。

これらの活動は、市民が森に親しむ機会を提供し、都市のすぐ近くに残る里山の希少性とそれを維持し守ることの大切さを啓発することで里山のファンを増やしたいと思います。

その他、カシナガキクイムシによるナラ枯れにより、コナラ、クヌギを中心に枯死も進んでいます。5月以降のカシナガキクイムシの羽化の時期にカシナガ捕獲シート（カシナガホイホイ）を設置し、繁殖状況の調査を行ったところ大量のカシナガキクイムシが捕獲され森中に広がっていることが確認された。今後は、被害木を除去し積極的に実生苗を植林することで森の更新を進めたい。

関係各位におかれましては、今後とも私達の活動に一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
(1) ラーバン普及活動 ・草深の森 森の音楽会	草深の森モミの木広場で市民に告知して音楽会開催	10月28日	印西市草深の森	延20名	約200名	612千円

(2) レッツ体験! 草深の森	草深の森や生きものに親し む観察会と保全作業を体験 することによって、森の楽し さと保全の必要性を知る	4/1 1/20 2/3 3/2	印西市草深の森	延 12 名	38 名	
(3) 里山保全活動 ・草深の森保全活 動 (印西市受託事業 及び自主保全活 動)	草深の森を住民の手で整備 し、生態系の保全を図る (4/1,4/22,5/6,5/20,5/27,6/17, 7/1,7/16,8/2,9/16,9/30,10/7, 10/21,11/17,12/2,12/16,2/17, 3/2,3/16)		印西市草深の森	延 96 名	—	

令和5年度 貸借対照表

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人ラーバン千葉ネットワーク
(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1.流動資産		
現金預金	2,417,347	
流動資産合計		2,417,347
2.固定資産	0	0
資産合計		2,417,347
II 負債の部		
1.流動負債		
流動負債合計		0
2.固定負債	0	0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		2,976,287
当期正味財産増減額		-558,940
正味財産合計		2,417,347
負債及び正味財産合計		2,417,347

令和5年度 活動計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人ラーバン千葉ネットワーク

(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	66,000	66,000
2. 受取寄附金		
受取募金	48,974	48,974
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	0	0
4. 事業収益		
里山保全活動収益	23,800	23,800
5. その他収益		
受取利息	4	4
経常収益計		138,778
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	0	
(2) その他経費		
旅費交通費	53,000	
消耗品費	77,145	
印刷製本費	8,409	
賃借料	124,068	
保険料	9,570	
諸謝金	29,000	
委託費	264,180	
雑費	47,372	
事業費計		612,744
2. 管理費		
(1) 人件費	0	
(2) その他経費		
事務局運営費	12,000	
旅費交通費	25,000	
通信費	20,629	
消耗品費	1,271	
印刷製本費	0	
会議費	0	
雑費	26,074	
管理費計		84,974
経常費用計		697,718
当期経常増減額		-558,940
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		-558,940
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		-558,940
前期繰越正味財産額		2,976,287
次期繰越正味財産額		2,417,347

2023 年度事業報告

特定非営利活動法人谷田武西の原っぱと森の会

事業分門

事業	事業内容	回数	人数	参加者の内容
里山の保全事業	保全作業(生物多様性の保全再生)			
	草原(事前準備を含む)	35	303	会員、東邦大、千葉大他
	水辺	7	47	会員、市民、国立環境研、印西市
	市への協力保全作業(樹林を含む)	24	48	会員、白井市、千葉里山センター
	MS&ADグリーンアースプロジェクト	2	125	会員、企業社員、国立環境研、SODO 白井市、印西市
	GEP実施のための準備作業打合せ等	26	143	会員、企業社員、国立環境研、SODO 白井市、印西市
	美化作業			
	クリーン印西推進運動	1	6	会員、市民
	しろいまちピカ	1	11	会員
	メンテナンス	2	19	会員
	安全講習会	1	7	会員、白井市
2024年度保全検討会議	1	9	会員、中央大学	
調査研究事業	指標種のモニタリング			
	キンラン(里山学校)			
	ジャノメチョウ	1	5	会員
	ヤマラッキョウ	2	10	会員
	ニホンアカガエル卵塊	4	4	会員
	ミナミメダカ	1	4	会員
	湧水(水質)	1	1	会員
	昆虫調査	29	57	会員、講師
	鳥類調査	4	8	会員
	ゲンジボタル確認	2	6	会員
	ヘイケボタル確認	3	12	会員
	大学・教育機関他との調査研究の協力	3	9	会員、東邦大学、中央大学、竹中工務店
環境学習・ 環境教育事業	里山学校			
	キンランのモニタリングと野の花	1	43	会員、市民、白井市
	里山トレッキング	1	61	会員、市民、東邦大、白井市、印西市
	こども里山学校 2回	2	141	会員、市民、東邦大、白井市、印西市
	企画実施のための打合せ	3	33	会員、東邦大、白井市、印西市
	地元幼稚園・小学校・学童保育との連携			
まどか幼稚園	2	131	会員、まどか幼稚園	
広報事業	各種イベントへの参加			
	印西市だんごフォーラム	1	1	会員、市民、印西市
	白井環境フォーラム委員会	12	12	会員、市民、白井市
	まちサポ通信に掲載			
	まちサポデー	1	1	会員、市民、白井市
	まちサポ打合せ	1	1	会員、市民、白井市
	フィールド・活動に関する案内・発表			
	千葉大学講座	1	80	会員、千葉大
	白井市民大学	1	38	会員、市民、白井市
総計		176	1376	

管理部門

総会		1回
理事会		12回
その他	事業以外の行政等との打合せ・申請など	5回

2023年度活動計算書

特定非営利活動法人谷田武西の原っぱと森の会

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金	額
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費		74,000
賛助会員受取会費		28,000
2. 受取助成金		358,989
3 受託事業収益		3,498,000
4 受取交付金		443,200
4. 受取寄付金		1,008,500
5. その他収益		182,812
経常収益計		5,593,501
II 経常費用		
1. 事業費		
(1)人件費		
日 当	1,312,000	
福利厚生費	138,469	
人件費計	1,450,469	
(2)その他経費		
諸謝金	359,840	
印刷製本費	219,028	
車両費	23,694	
燃料費	45,379	
消耗品費	330,191	
保険料	97,700	
備品費	212,608	
委託費	517,714	
減価償却費	201,574	
その他経費計	2,007,728	
事業費計		3,458,197
2. 管理費		
印刷製本費	15,629	
会議費	2,705	
通信運搬費	37,014	
消耗品費	17,368	
租税公課	7,350	
雑費その他	3,313	
管理費計		83,379
3. 予備費	122,220	
4. 資金支出(資産取得)	1,169,786	
経常費支出計		4,833,582
資産増加額		1,169,786
経常外費用計		1,169,786
当期正味財産経常増減額		1,929,705
前期繰越正味財産		2,726,165
次期繰越正味財産		4,655,870

2023年度貸借対照表

特定非営利活動法人谷田武西の原っぱと森の会

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金	額
I 資産の部		
1、流動資産		
現金	0	
預 金	3,190,389	
流動資産合計		3,190,389
2、固定資産		
有形固定資産		
構築物	462,972	
車両運搬具	1	
什器備品	1002508	
固定資産合計		1,465,481
資産合計		4,655,870
II、負債の部		
1、流動負債		
流動負債合計		0
2、固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		0
III、正味財産の部		
前期繰り越正味財産		2,726,165
当期正味財産増減額		1,929,705
正味財産合計		
負債及び正味財産合計		4,655,870

2023年度財産目録

特定非営利活動法人谷田武西の原っぱと森の会

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金	額	
I 資産の部			
1、流動資産			
現金 手持ち現金有高	0		
預金 普通預金(ゆうちょ銀行)	3,190,389		
振替口座(ゆうちょ銀行)	0		
流動資産合計		3,190,389	
2、固定資産			
有形固定資産			
構築物			
倉庫	462,971		
スチール倉庫	1		
車両運搬具	1		
軽トラック	1,002,506		
什器備品			
乗用草刈り機	1		
草刈り機	1		
耕運機	1		
無形固定資産			
固定資産合計	0	1,465,481	
資産合計			4,655,870
II、負債の部			
1、流動負債			
流動負債合計	0		
2、固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計			0
正味財産合計			4,655,870

計算書類の注記

1、重要な会計方針

計算書類の作成はNPO法人会計基準(2010年7月20日、2011年11月20日改正NPO法人会計基準協会)によっています。

(1) 固定資産税の減価償却の方法

有形固定資産は、定額法で償却しています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式によっています。

2、固定資産の増減の内訳

科目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価格	減価償却累計額	期末帳簿価格
有形固定資産						
構築物	583,000	0	0	583,000	120,028	462,972
車両運搬具	450,000	0	0	450,000	449,999	1
什器備品	852,800	0	0	852,800	852,798	2
乗用草刈り機		1,169,786	0	1,169,786	167,280	1,002,506
合計	1,885,800	1,169,786	0	3,055,586	1,590,105	1,465,481

事業計画書

事業の内容

活動項目	活動の具体的内容と目標
<p>【学校向け】（各学校にて開催）</p> <p>①生理・思春期を知る授業 （対象：小4～6年生） （令和5年度実績市内小学校2校）</p> <p>②初経のための生理セットの配布 （対象：小5～6年生女子児童） （令和5年度実績市内小学校4校）</p> <p>【一般向け】（対象：市内親子）</p> <p>③体験型フェムテックイベント （会場：イオンホール、 そうふけ公民館、 牧の原交流センター）</p> <p>④映画上映イベント （会場：そうふけ公民館）</p> <p>⑤こころとからだを守るお話会 （会場：市内公民館など2回）</p>	<p>それぞれの学校に合わせたオーダーメイドの体験型性教育授業 男の子、女の子思春期におきるこころとからだの変化・生理ってなんだろう・困ったときどうしたらいい？・生理用品の吸水実験・生理の対処など（目標800名）</p> <p>様々な生理用品に触れ、使い方を知る。はじめての生理の際、用意するとよいもののリストと、生理用品をセットにして宿泊学習前の指導に合わせて渡す。（900名分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・揭示物による啓発活動・実験 ・外部講師による生理のお話@15000円×2 講師：須藤えり奈氏（看護師・分子栄養学アドバイザー） 講師：原田加奈子氏（理学療法士） ・生活の中で使えるアイテムを製作するワークショップ（生理のお話後） オリジナルアロマクリームの製作20人×2回 オリジナルデザインのボックス型ナプキン製作 ・絵本の読み聞かせと性教育絵本の紹介 保育士による性教育絵本の読み聞かせ <p>『うまれる』（目標50名） 乳幼児もいっしょに親子で映画鑑賞。映画をとおして命の尊さを感じる</p> <p>外部講師による性教育講座@15000円×2回 講師：山口修平氏（日本性教育学会理事・児童福祉施設一宮学園副施設長）</p>

事業の実施スケジュール

時 期	具体的な活動内容とスケジュール
2024年1月	講座案内、資料作成
2月	フェムテックイベント（牧の原交流センター）
3月	
4月	各小学校へ講座案内
5月	
6月	初経セット寄贈
7月	映画上映イベント
8月	フェムテックイベント（イオン）
9月	初経セット寄贈
10月	授業、 こころとからだを守るお話し会(2回)
11月	初経セット寄贈
12月	授業 フェムテックイベント（イオン）
2025年1月	
2月	授業
3月	フェムテックイベント（草深）

ShakeHands 寄付金 収支報告書 上半期 (2023.4.10-2023.9)

収入	
項目	金額
寄付金	110,000
イベント講師代	99,220
ファンド(千葉銀)	700,000
利息	1
合計	909,221

支出	
項目	金額
印鑑証明	400
ボランティア会員謝礼金	9,000
ファンド補填分	74,675
振込手数料	880
イベント関連	23,310
イベント会場使用料	22,000
ボランティア保険	100
大森地区寄付分	12,572
千葉銀ファンド	500,000
合計	642,937

上期差し引き残	266,284
---------	---------

ShakeHands 寄付金 収支報告書 下半期 (2023.10~2024.3)

2024/3/30

収入	
項目	金額
寄付金	71,500
講師代	118,220
能登半島義援金	18,000
利息	2
社協協力金	50,834
合計	258,556

支出	
項目	金額
カゴ	660
イベント関連	46,369
助成金事業	125,416
イベント会場使用料	22,000
能登半島支援物資	12,922
千葉銀助成金申請料	280
ワークショップ	40,000
印鑑証明	100
ボランティア保険	1,100
合計	248,847

下期差し引き残	9,709
差し引き金額	275,993

寄付金支出総計	891,784
---------	---------

前期 分類		金額
1/消耗品費		
2/通信費、運搬費		
3/保険料		100
4/報償費		9,000
5/接待交際費		
6/旅費、交通費		
7/使用料		22,000
8/雑費		36,282
9/ファンド、ファンド		574,675
10/振込手数料		880
計		642,937
A/会費		0
B/寄付金		110,000
C/報償費		99,220
D/ファンド		700,000
E/その他		1
計		909,221

後期 分類		金額
1/消耗品費		660
2/通信費、運搬費		280
3/保険料		1,100
4/報償費		10,000
5/接待交際費		
6/旅費、交通費		
7/使用料		22,000
8/雑費(能登半島支援物資)		89,152
9/草の根助成金事業		125,325
10/振込手数料		330
計		248,847
A/会費		
B/寄付金		71,500
C/報償費		118,220
D/その他(補填+利息+能登半島)		68,836
計		258,556

補填内訳	社協元禁支部	36804
	白井ボランティアセンター	2,980
	計	39,784

Shake Handsは 子どもと保護者の「どうしよう」を 解決するお手伝いをします。

目の前に起きている出来事に対して

見て見ぬふりをするという習慣を選んだり

知らず知らずのうちに心の奥底へそっとしまっていたりしませんか？

「どうしよう」と感じるその課題は、1人だけで悩まなくていい。

みんなで取り組む未来を実現しようと、2020年から活動している市民団体です。

©Shake Hands

活動方針

Shake Hands

個室トイレに生理用品を設置して 「生理の貧困」をなくしたい

- ▶ 生理がある全ての子どもたちに快適な日常生活を提供
- ▶ 思春期の子どもたちの生理にまつわる不安・疑問を解消
- ▶ 生理の仕組みや正しい生理用品の知識習得
- ▶ 親子関係の再構築支援
- ▶ 女性特有の健康意識向上

性（生）教育を通じて
男女平等及び多様性を尊重し
自他の心身・生命を大切にできる子どもを育む

▶ 活動事例：

① 公共施設へ生理用品の寄贈・設置

文化ホール、図書館、児童館など全14ヶ所

② 国内外へ生理用品の寄贈

トンガ、児童福祉施設、民間シェルター、ファミリーホーム、災害被災地など

③ 月経に関する講座・イベントの企画、運営

市内小学校・中学校、市外高校、商業施設、オンライン



©Shake Hands

活動事例

Shake Hands



©Shake Hands

命につながる大切なことを すべての人にとって欲しい

Shake Hands presents

#私たちの保健室

～女性の健康・権利講座～
生理と性について一緒に考えるパネル展

日時：令和5年12月2日(土) 13:00-16:15
場所：イオンモール千葉ニュータウン 3階イオンホールA
講師：印西市市民公益活動団体 Shake Hands (シェイクハンズ)

ワークショップ①

絵本で
楽しく学ぼう！
(読み聞かせ)

13:00～13:15

ワークショップ②

生理用品を使って
実験してみよう！

1回目 13:20～14:00
2回目 14:20～15:00
3回目 15:20～16:00
(各回定員10名)

生理用品を実験に役立て、
使い方を学ぼう。
お申込みは下記のQRコードから
または印西市のHPを見てね！
定額に達し次第、開場を切り切ります。
【ちば電子申請サービス】



実験コーナーへ参加される方にはプレゼントがあります。
実験を希望されない方はご予約不要です。直接会場にお越しください。

お問い合わせはこちらまで
印西市市民部 市民活動推進課 男女共同参画係
0476-33-4431 (直通)

©Shake Hands

私たちの強み

Shake Hands

社会課題解決の最前線で活動し 地域コミュニティのHUB的役割をもつ コンサル型ソーシャルセクター

- ▶ 保護者・同性・当事者の目線で子どもの真のニーズを掴みます。
- ▶ 全員が多種多様な社会貢献活動に従事し、豊富な知識と専門スキルを持っています。
- ▶ 様々な社会貢献活動の経験から、行政・企業の要件や課題を直接ヒアリングし、具体化・実行します。
- ▶ 戦略～企画～運用までワンストップで対応します。